

芸西支所管内より



眉毛が…
つながっちゃった!!



夏限定 🌞

眉がつながってしまう茶茶ちゃん 🐕

茶茶ちゃん(1)
おかもとしゅん
飼い主：岡本 潤さん

代々色々な犬種を飼ってきた愛犬家の岡本さん ☺ ふと、柴犬を飼いたいと思っていた時に、知り合いの紹介で出会ったという茶茶ちゃん。

生後3カ月の頃にお迎えをしてから、初めて迎えた今年9月の夏の暑い日に、ニューフェイスを家族に見せてくれました!!

なんと、夏になり、毛が抜けてきた頃、顔に眉毛が生えてきて眉毛と眉毛がつながっていたそうです!! 「夏限定の眉毛犬だね 🌟」と家族みんなで大笑いしたそうです ☺

冬が近づいてきた今ではすっかり眉毛も無くなってみんなで来年の夏を楽しみに待っています!!

飼い主の潤さんは「茶茶は家族みんなを癒してくれる大事な存在です。孫は茶茶のことを妹のようにかわいがっています」と家族みんなに愛されてすくすく成長しています 🍀🍀

穴内事業所管内より



我が家の癒し猫あずき 🐱

あずきちゃん(0)
やすおかあきら
飼い主：安岡 晶さん

昨年の春にご近所で生まれて、この夏にご縁があつて家族としてお迎えしました 🐱❤

撮影日は初めての外出でしたが、ビクともせず大人しい様子だったあずきちゃん。

普段は、家族がびっくりするくらい元気いっぱい一日中家の中を走り回っているんだとか! とても人懐っこくて人の手を見ると「おもちゃがある!」と思つて手にじゃれついてくる所が可愛いんだそうです♡

飼い主の晶さんは、「人懐っこくてパワーみなぎるあずきちゃんが日々の癒しになっていて元気をもらっています」とあずきちゃんとの新たな生活を楽しんでいます 🍀

趣味の絵ハガキは大切な人と出会うツール

桑名 芳さん(83)

10年以上前に、地元の田野集会所で講師の方からのお誘いを受けて始めたという趣味の絵ハガキ 📧

写真に写る絵ハガキはほんの一部ですが、「秋」をテーマに野菜やお花を選んでくれました。どれもカラフルで素敵な作品ばかりでつい見入ってしまいます。絵に添えられたほっこりするようなメッセージにも元気が出てきますね 🌟

芳さんは絵ハガキの他にも写真や陶芸などさまざまな趣味を20年以上前から続けている

田野支所管内より



そうですが、どの趣味も参加されている方の中では最高齢です 🌟 現在も、仲間との交流や脳活性化のために週に2日程通っているそうです。

芳さんは「趣味を通してみんなとたわいもない話ができる時間が一番の楽しみ。絵ハガキはそれぞれの想いが出るのが魅力です」と話してくれました!

安芸 地区から こんにちは

羽根事務所管内より



初めてのペット「マツリくん」 🐕

マツリくん(10カ月)
つのだこうし
飼い主：角田 光司さん

中学生になる娘さんの希望で初めてペットをお迎えしたのが写真に写る柴犬のマツリくんです。

生後2カ月になる頃から角田家みんなでしつけや散歩をして、今では人懐っこい性格で、お手もふせもくると回るお回りも完璧にこなせるようになりました!

そんなマツリくんの毎日の日課は、朝5時になると光司さんのベッドに行き「散歩に連れて行って!!」と顔をペロペロなめて起こすことです 🌟 マツリくんの散歩コースはいつも山道 🏔️ 山にはヘビにシカにサルにたくさん動く生き物がいて好奇心旺盛なマツリくんは毎回大興奮なんだとか!

飼い主の光司さんは「家に帰る時間になると窓際で待ってくれている姿が可愛い。家族みんなの癒しです」とマツリくんの可愛らしい一面を教えてくださいました 🍀❤

できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



「あき・あい・あい収穫祭」の様子



1 あき支所

今年も大盛況 「あき・あい・あい収穫祭」

安芸地区では11月16日、高知県安芸市のあき支所で「あき・あい・あい収穫祭」を開きました。生産者の栽培技術向上を目的とした品評会や農産物即売会、女性部の加工品販売が行われた他、稲作果樹、花き部会などが出店しました。

品評会では、地元生産者から60点のナスやピーマン、ユリ、トルコギキョウなどの農産物が出品され、最優秀の高知県知事賞に、長野雅博さん（JA高知県安芸地区・ナス、安芸市長賞に、アグリド（JA高知県安芸地区・ナス、千光士亮高さん（JA高知県安芸地区・ユズ、小松ひとみさん（JA高知県安芸地区・トルコギキョウ）などが選ばれました。

女性部のコーナーでは手作りバックの他に、田舎寿司やイモ天、野菜のかきあげ、ナスのたたきなどの加工品を販売し、開店前から行列となるほど盛況となりました。

稲作部会では、袋に1合ずつ小分けした白米を、制限時間1分以内にくいつ釣れるかを競う「米釣りゲーム」を実施。昨年度より多く用意していた180kgの米は2時間足らずで売り切れとなりました。その他にも無料で配布される鯉の稚魚コーナーや職員が作る焼きそばコーナー、Eコープ商品販売、フラワーアレンジメントの販売などで盛り上がりしました。



ボンカン園地を視察する生産者ら

2 安芸営農経済センター

かんぎつの園地視察 安定生産へ意見交換



3 あき北支所 JAグループ高知野菜フェア 元気な踊りと歌で高知野菜をPR!!



サニーアックス南国店内で演奏中の様子

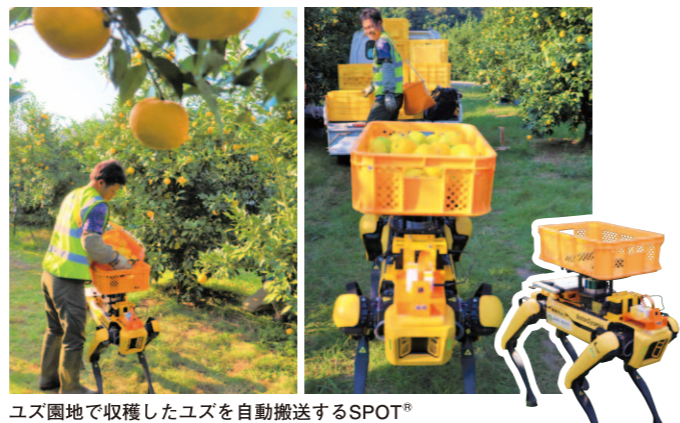
当日の映像はこちらから↑

11月3日に、サニーアックス南国店のベイク前ブースでJAグループ高知野菜フェアを実施し、かんぎつや野菜などの特別販売ブース前でもJA職員などが演奏を行いました。

演奏した高知やさい体操は、県産品をPRする元気な踊りと歌が特徴で、訪れた来場客らは足を止めて踊りを見たり演奏を聴いていました。

JA高知県果実花き販売課の栗山正明課長は「当日は、たくさんの方が立ち止まって聴いてくださり、JA高知県の野菜を歌や踊りを通して来場客にPRすることができ嬉しく思う」と話しました。

4 北川支所 農家の負担軽減につながるかも!? 4足歩行ロボットがユズの収穫サポート



ユズ園地で収穫したユズを自動搬送するSPOT®

高知工科大学と高知大学は11月12日、北川村でユズ農家の負担軽減を目的とした収穫支援を行う4足歩行ロボットSPOT®の実証実験を行いました。

同村のユズほ場内にある4本の樹体で実証。園地内で3次元マップピングのデータ解析に基づいて、SPOT®が作業者からの音声による指示を受けて収穫場所とトラックの積み込み場所を記憶し、不整地で自律的にバランスを取り、草地や障害物を回避して往復歩行。30分間で250個を自動搬送しました。今後、身体的負担軽減についても実証していく予定です。

5 芸西集出荷場 農業高校生インターンシップ 生産現場を体験



生産者の説明に聞き入る農業高校生

安芸地区芸西支部園芸部研究会花弁部は11月8日、安芸郡芸西村で高知農業高校生を対象としたインターンシップを開きました。

農業体験や農家の生の声に触れ、園芸に関する基礎知識や園芸技能者を育成することが目的。ほ場視察は、ブルースター（オキシペタラム）、トルコギキョウを栽培する10カ所のほ場を訪問。同部会の谷岡龍部会長は「今日の学びを生かして若い世代の農家が参入してくれることを期待している」と呼び掛けました。

6 地区本部 女性部員が講師に 女性大学「皿鉢料理教室」



皿鉢料理作りに挑戦する参加者ら

女性部安芸地区は11月23日、安芸市で女性大学ときめき学園を開きました。女性部員や地域住民24人が参加し、郷土料理「皿鉢料理」作りに挑戦しました。

安芸地区女性部安芸支部の清遠みか部長が講師を務め、参加者は、いもちやベーコンチーズ焼きや田舎寿司、サラダ巻きなどを調理しました。地域の皿鉢料理に馴染みのあるかまぼこやこんぶ巻きなども加え、華やかな皿鉢に仕上げました。

えいのう〜



栽培管理

ナス



安芸営農経済センター 営農指導課 安芸ブロック 池知 雅貴

1月の気温はさらに低下しますが、晴ればハウス内の温度は上昇しますので、日中の温度を有効活用し温度の確保に努めましょう。

【整枝・摘葉・光環境】

強い切り戻しや過度な整枝は、樹勢の低下や開花・着果の増減につながるため、早め、こまめ、軽めの整枝・摘葉に努めましょう。

【かん水・追肥】

1月中旬以降は日射量が徐々に増加し、芽の動きも良くなっていくため、生育状況や天候に応じてかん水量を徐々に増やしましょう。定期的な掘り土壌中の湿度を確認し、過湿、過乾燥にならないように注意しましょう。かん水開始は蒸散が活発になる日の出2時間後を目安に行いましょう。

【苦土欠対策】

予防として水200ℓに1kgの硫酸マグネシウムを10日毎に葉面

散布しましょう。

【温度管理】

花粉の稔性を確保するため夜温は実温で12℃を確保しましょう。加温ムラがないか温度計等で確認しましょう。循環扇があれば回しましょう。

【病害虫防除】

水滴が落ちやすい場所では、軟腐病、菌核病、褐色腐敗病が発生しやすいので改善しましょう。

フザリウム立枯病の罹病株は直ちに除去し処分しましょう（ハウス野菜栽培管理こよみ資料11参照）。

【CO2管理】

日中に大気レベルの濃度（400ppm）を下回らないように施用しましょう。効果的に施用するために、小ダクトによる局所施用を行いましょう。

ナスの場合、気密性が高まる12〜2月にさらなる増収を目指すので、積極的に施用をしてみませんか。（ハウス野菜栽培管理こよみ資料10参照）

土づくりのポイント

かんきつ



安芸営農経済センター 営農指導課 渡辺 将平

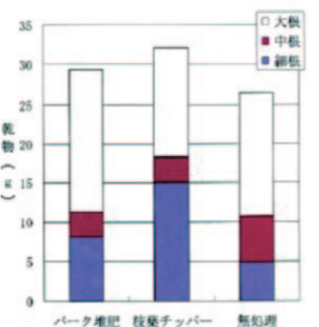
樹勢を適正に維持するため、土壌環境をしっかり整え、根が伸びやすい環境を作りましょう。

土づくりの目的は土壌環境を適正にし、健全な根が発生しやすい条件を作ることです。また、かんきつ類の根は酸素要求量が多く土の中で活発に呼吸を行っています。活性の高い健全な根を増やすには土壌を柔らかく、水はけが良好でかつ過乾燥にならない状態（団粒構造が発達した状態）に保つことが大切です。

しかし近年、温暖化や少雨による過乾燥や除草剤の使用などにより、土壌が固く締めり根が伸びにくい土壌が増えてきています。

対策として有機物を施用する方法があります。有機物の腐植が補給されることで土壌の団粒構造が促進され、膨潤な状態に維持されるため、根が活動しやすい状態になります。

有機物は多くの種類があり期待される効果が違うため、園地に合った資材を使います。例えば、土壌が固くなっている場合、比較的分解の遅いバーク堆肥やもみ殻燻炭等をスポット的に土と混和する等があります。



第1図 有機物のスポット施用による根の生育促進効果

また、せん定枝葉をチップ処理したものやスポット施用は、細根増加の効果が著しく高まるため、焼却せずに有効利用を図りましょう。（第1回佐賀県果樹試験場資料より引用）土壌の酸性化が進んだ園地では、石灰資材を施用しpH値を適正な値に改善する必要があります。かんきつ類ではpH値5.5〜6.5が改良の目標となります。また石灰資材の効果を高めるには、散布後に土と混ぜることが重要です。石灰資材の施用量は、土壌分析の結果を基に行ってください。土壌改良に中耕は効果的ですが、過剰な中耕は断根の危険があり、園地全体を2〜3年かけて中耕するよう計画的に行いましょう。

「ぼたなす」の取り組み

振興センターだより

安芸農業振興センター088713410138

室戸市日南・大平集落活動センターひなたぼっこは、室戸市吉良川町東ノ川沿いに位置し、人口約50人、高齢化率約70%と過疎高齢化が進んだ中山間集落に令和元年に設立されました。

地域の基幹産業は農林業ですが、高齢化が進み、人口が減少していく中で、伝統野菜「ぼたなす」を中心とした地域の活性化に取り組んでいます。今回はその取り組みについて紹介します。



ぼたなす

●はじめに

「ぼたなす」とは、室戸市日南地域でしか栽培されていなかった伝統野菜です。重さは300〜500gと大型のナスで、火を通すとトロトロした食感が特徴的です。どこから伝わったのか、いつから作られているのか謎の多いミステリアスなナスです。



オススメは焼きかフライ

●守る取り組み

令和2年、地域のぼたなす生産は8戸、10アールのみで減少傾向でした。また、自然交配によって形質が変わっているのではないかと地域の人から声がありました。そこで農業改良普及課は、ぼたなすとその形質を守るために地域に採種ほ場を設置し、採

●生産の強化

ぼたなす生産者の減少を止めるために室戸市内の地域外でもぼたなす栽培者を募り、令和6年度には地域内外で18人がひなたぼっこから種苗を購入して生産の増加につなげました。また、露地栽培で病害虫によって低下していた品質を改善するために、ひなたぼっこが管理するほ場で簡易雨よけ施設を導入して試験栽培しています。

●集出荷事業の開始

収穫されたぼたなすは生産者がそれぞれ袋詰めして直販所に出荷していましたが、収穫最盛期には売り場が飽和していました。そこで農業改良普及課は、ひなたぼっこが地域内外で栽培されたぼたなすを集出荷できる組織「ぼたなす倶楽部」の立ち上げを支援

福永 涼太

しました。この取り組みで県内外の事業者への出荷が可能となり、販路拡大につながりました。また、これまでなかった出荷規格を定めたことで、品質の統一を図ることができました。



出荷場のレイアウトを確認

●さとういっしょ

ぼたなすが安定して生産できるように振興センターは引き続き支援していきます。

ぼたなすは道の駅キラメッセ室戸でお買い求めできます。また、室戸市でぼたなすの栽培を検討されている方はご連絡ください。

安芸農業振興センター

088713410138

室戸支所

088712210268

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

地元の安芸地区版の記事を楽しみに毎月見えています。お料理レシピも見て楽しんでいます。

(芸西支所・78歳)

西山さんときおすすすめレシピの鶏肉とサツマイモ炒めは、同じものを作ったことがあるけれど鶏肉やタレの材料が少々違っていたので、今度はおすすすめレシピ通りに作ってみました。西山さんとき芋は本当においしいですね。

(あき支所・65歳)

コチットのイチオシで紹介されていた安芸地区のカラフルでおいしいそうな料理が食べれるお店がこんなにも近くにあったなんて知りませんでした。友人を誘って行ってみたいくなりました。

(あき東支所・72歳)

マルナカ安芸店で「キリン水結mottainai ぼんかん」のコーナーを見かけました。「もったいない」は、とてもいい取り組みだと感じました。生産者も顔見知りなので応援したいと思います。お酒好きの私もさっそく買って飲んでみよう!!

(あき東支所・86歳)

今年のカメモシの大量発生や気温が高くて生産者の方はご苦労だったことと思います。なかにはみかんを全部猿に食べられてしまった方もいたのか…。そんな時は「mottainai」を飲んで皆さん頑張ってください!!

(あき北支所・86歳)

安芸市土居の鯖と煤は以前から行ってみたいと思いつながら行けていないお店だったので情報をありがと〜です!!

(安田支所・67歳)

広報のつぶやき

あけましておめでとございます☆
 昨年は猛暑等の異常気象にみまわれ、農作物やそれを栽培する生産者にとっては大変厳しい年となりました。

どうか今年も、農作物が豊かに実り、皆さまにとっても素敵な実りある1年となりますように…
 さて、今月号で「こうぐり」は創刊73号となりました!!

先月の購読者の皆さまからいただいたお便りでは、みんなの広場には載せきれない程、安芸地区版掲載の内容についてたくさん嬉しいご感想をいただくことができました☆

皆さま、毎月読んでいただき本当にありがとうございます⑤
 今年も安芸地区の魅力や最新の情報を掲載できる広報誌作りに励みたいと思います。今年からは広報誌内でもリニューアルするページが多々ありますのでお楽しみに…

本年もどうぞよろしくお願いいたします!

(恒石)



JA高知県安芸地区 グルメイベント「女性部マルシェ」開催☆

JA高知県女性部安芸地区では、女性部フェスタに代わり地域の方々にも参加していただけるイベントとして「女性部マルシェ」を開催いたします!

地域の女性たちがJAを拠点に集まり、元気に楽しく!! 地域を盛り上げていこうと活動をしています。

地元の食と農を知ってもらいたい…! そんな想いを込めて愛情たっぷりのグルメを作ります。

当日は、お寿司やうどん、デザートなどの他、加工品や手芸品も販売しております。



日 時 令和7年1月18日(土) 10:00 ~ 14:00

場 所 JA高知県あき支所 北側駐車場

税務相談日 令和7年2月5日(水)

会 場 あき支所3階

時 間 10:00 ~ 16:00

問い合わせ 安芸地区本部 企画組合員課 0887-34-1515